

第 268 回 日本経営倫理学会・理念哲学研究部会 例会の議事録

部会長 村山元理

日時 2022 年 4 月 25 日 (月) 18 : 00~19 : 50

参加者 : (8 名)

欠席届 :

動画の記録 :

議題 :

1. 2021 年度部会の実施報告
2. 部会員による今年度の研究目標の発表。

村山、望月、青木

村山の目標 :

博論などを合わせた中島久万吉研究の単著を出版予定。その他、翻訳「神と経営」の第二部、経営学史学会での発表と投稿は最低限終わらす。余裕のある中で、Springer への投稿、パーパス論の続編などに挑戦する。

望月の目標 :

望月の目標 :

1. 以下の領域の学際的な研究および学術実践 (学会での出版を含む) を推進する。
教育、ケア、相談援助 (カウンセリング)、キャリア教育 (保育者養成等) とジェンダー。
教育原理とケア (教育学、社会福祉)、教育相談 (心理学)。
実践哲学・ビジネス倫理 (経営哲学) の領域。学際研究とネットワーキング。
2. 以下の出版した教科書・参考書の関連活動を推進する。

望月雅和編著『子育てとケアの原理 (新版)』(2022.4 北樹出版)

<http://www.hokuju.jp/books/view.cgi?cmd=dp&num=1205&Tfile=Data>

※本年度は保育者養成校、早稲田大学大学院、立教大学、東海大学などで教科書採択済み。

青木の目標 :

日本企業の社外取締役の中で女性の割合が注目されているが、ダイバーシティ経営との関係について研究を行っていききたい。

それぞれのテーマについて、質疑応答があった。

今後の予定 (毎月第 4 月曜日)

令和 4 年 (2022 年度)

5 月 23 日 (月) 18 : 00~20 : 00

今年度の目標 : 古山、長塚、長田、本井、その他のメンバー ?

6月27日（月）18：00～20：00

青木「東芝の不祥事とガバナンス」